



はばたけ

令和6年4月25日
名護幼・小 第2号
校長 安慶田 正人



名護小学校ホームページに カラー版を掲載！

支え合う(ケアリング)学校・学級へ



学校生活の学びの中心は学級です。「教室にいるとホッとする。」「自分を認め、高めてくれる、困ったときは助けてくれる等」、教室は子どもたちにとって心地よく楽しく過ごせる居場所です。子どもたちは、社会集団としての学級において、気づき、考え、行動することにより、仲間との関わりを通して集団における自らの存在感や有用性を感じるとともに、絆の大切さを肌で感じることでしょう。

活力ある学校生活をめざして！

令和六年度がスタートして学校が活気づいてきました。それは、子ども達の楽しそうに遊ぶ姿や各学級での役割を進んで取り組んでいる姿が見られるからです。「楽しい・行きたい学校」にするために自分たちの行動でチャレンジすることの大切さを感じつつあります。

この数週間で、特に目立ったのは、最上級生・六年生の姿です。朝の自主活動(ボランティア)・授業に向かう姿勢等、お手本となる姿がみられます。「ナイス!さすが!」と声をかけたくなる瞬間です。名護小学校のリーダーとしてこれからもよろしく!



委員会活動発足集会

委員会活動発足集会を行いました。すでに開始している委員会活動での6年生の活躍がとても素晴らしいと声が聞こえます。また、ボランティア活動を積極的にしてくれる子どもが多いと感じています。自分の役割を責任を持って果たすだけでなく、学校を良くしようとリーダーシップを発揮しているようです。これからも6年生の活躍から目が離せません。



幼稚園でこいのぼり集会を行いました。澄み渡る青空の下、子どもたちが一生懸命に作ったこいのぼりが気持ちよさそうに舞っていました。みんなで元気よく歌ったり、こいのぼりに向かってジャンプしてとても楽しそうでした。幼稚園での生活にも次第に慣れ、元気いっぱいにあいさつをしてくれます。こいのぼりのように、たくましくジャンプする一年にして欲しいです。